

令和2年度「小学生による身近な生き物調査」実施要領

1 調査目的

市内に生息する身近な生き物の生息状況調査を実施することで、子どもたちが身近な生き物の状況を把握するとともに、生き物の生息環境を守り育てていくことの大切さを学習する機会とします。

また、調査結果を姫路市環境基本計画（改訂版）に掲げる環境指標（身近な生き物調査《指標生物の生息分布状況》）として利用します。

2 調査期間

令和2年7月20日（月）～8月31日（月）

3 調査員

市立小・義務教育学校 全6年生児童

4 調査対象

(1) 調査対象の生き物

セミ（アブラゼミ、クマゼミ、ミンミンゼミ、ヒグラシ、ニイニイゼミ、ツクツクボウシ）

(2) 選定理由

夏の風物詩として身近に親しまれてきた昆虫を調査対象として選定しました。

5 調査場所

自宅周辺の公園、河原、街路など（各校区内に限ります）

（注1） 危険な場所等を調査する必要はありません。

（注2） 調査の際は、保護者に同伴頂くよう注意喚起をお願いします。

6 調査方法

(1) 第6学年担任者は、7月15日を目途に調査員となる小学6年生に調査内容を周知するとともに、児童用資料の配布をお願いします。

(2) 調査員（児童）は、7月20日（月）～8月31日（月）まで調査を行っていただきます。

(3) 第6学年担任者は、調査期間が終了後に各セミの鳴き声や姿を見た児童の人数を把握し、調査票に記入の上、9月11日（金）までに環境政策室にFAXまたは搬送便にて提出してください。

(4) 事務局は、調査結果をもとに調査対象の生き物分布地図等を作成し、ホームページに掲載するとともに各学校に調査結果を配付します。

7 事務局

姫路市環境政策室 計画啓発担当 津田

電話 079-221-2468 FAX 079-221-2469

E-mail kankyoho@city.himeji.lg.jp